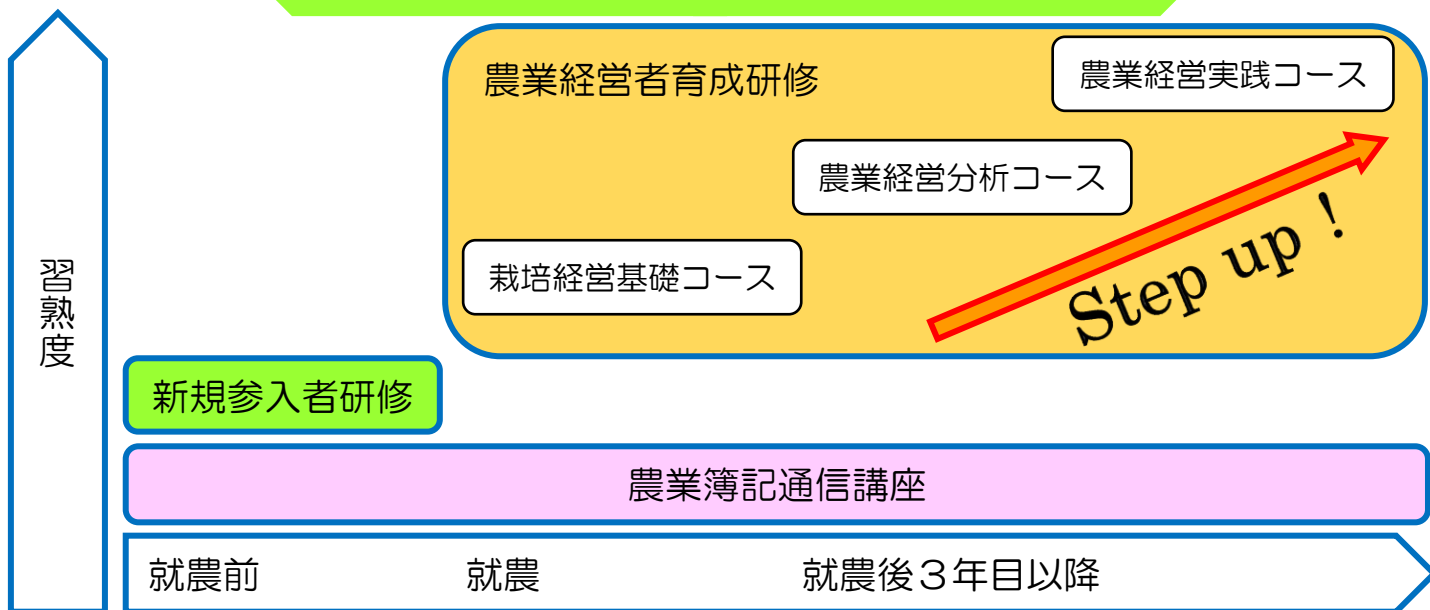


Ⅱ 一般研修

1 令和8年度研修計画

研修イメージ図 就農年数と習熟度に応じた研修内容



◎ 一般研修の受講資格について

- 1 「農業者」とは北海道で農作業に従事する者（専従者）又は従業員（雇用期間が6か月以上で、今後も農業に従事する予定の者）です。
- 2 「農業に従事しようとする者」とは、新規就農予定者（市町村長等が就農可能と認める者）及び、高校・短大・大学等の学生で就農を希望している者です。

※ 外国籍の方の受講については、上記の条件を満たし、かつ日本語による会話や読み書きができる方とします。

| 研修名 | 研修内容 | 研修対象者 | 日数 | 定員 | 回数 |
|----------|--|------------------------------|----|----|----|
| 新規参入者研修 | <p>農業の基礎的知識の習得や円滑な就農と経営の安定化を図るため、就農に向けての経営計画の策定手法や経営戦略について習得します。</p> <p>北海道の農業情勢と農家の現状、経営計画の必要性、農地取得制度の基礎知識、新規参入者の経営戦略等について、講義により理解を深めます。</p> | 「農業に従事しようとする者」 | 4 | 15 | 2 |
| 農業簿記通信講座 | <p>農業経営に必要な基礎知識と手法の習得を目的として、農業簿記の基礎的な記帳から決算までの実務処理を演習します。</p> <p>〈通信講座及びスクーリング〉 7～9月に通信講座で学ぶとともに、スクーリングでは、通信講座の振り返りと農業簿記の基礎と目的を学び、演習を行いながら理解を深めます。</p> | 「農業者」又は、農業研修中の「農業に従事しようとする者」 | 2 | 20 | 2 |

| 研修名 | 研 修 内 容 | 研 修 対 象 者 | 日 数 | 定 員 | 回 数 |
|---|--|---|---|-----|-----|
| <p>社会経済の情勢変化に対応し、創造性豊かで幅広い視野と協調性を備えた、農業・農村地域のリーダーにふさわしい指導力ある農業経営者を育成するため、次のコースを開催します。</p> | | | | | |
| 農業経営者育成研修 | <p>栽培経営基礎コース</p> <p>農業者として必要な基礎的農業知識・技術及び経営管理能力を習得します。</p> <p>〈開催：2期〉</p> <p>○1期：基礎的農業知識・技術を学び、個別にプロジェクト課題を設定します。</p> <p>○2期：プロジェクト課題をまとめて、成果を発表、農業簿記の基礎を学習します。</p> | <p>農業に従事して概ね3年未満の「農業者」</p> | <p>7</p> <p>（1期：3日 2期：4日）</p> | 15 | 2 |
| | <p>農業経営分析コース</p> <p>自家等の経営実態を把握・分析し、経営計画（5か年）の策定を通じて、農業経営に関する知識や技術を習得します。</p> <p>〈開催：3期〉</p> <p>○1期：農業会計や経営管理について学びます。</p> <p>○2期：自家の経営資料から、作付品目毎の収支作成や経営計画の理論を学びます。</p> <p>○3期：2期で作成した収支から北海道営農Naviによる経営計画を作成します。</p> <p>※自家の経営資料の持参が必須となります。</p> | <p>農業に従事して概ね3年以上で、自家の経営内容を把握している「農業者」</p> | <p>8</p> <p>（1期：2日 2期：3日 3期：3日）</p> | 15 | 2 |
| | <p>農業経営実践コース</p> <p>経営理念などの非財務的な経営目標の設定能力、および自家の財務分析、キャッシュフロー分析などによる実践的な財務管理能力の研鑽を図る。</p> <p>〈開催：2期〉</p> <p>○1期：経営理念の必要性と役割について学び、自家の経営理念を作成します。</p> <p>○2期：財務分析・キャッシュフロー等分析方法を習得し、自家の経営資料を用いた財務分析を行います。</p> <p>※自家の経営資料の持参が必須となります。</p> | <p>就農後5～10年前後の農業者並びに法人経営の中核的な従業員等</p> | <p>4</p> <p>（1期：2日 2期：2日）</p> | 15 | 1 |